

★ 催し

■令和7年度花巻市消防演習

【日時】10月26日(日)、午前8時30分
【会場】朝日橋下流右岸河川敷
【内容】消防団による分列行進、放水訓練など(少雨決行・荒天中止)
※車でお越しの際は、係員の指示に従い駐車してください
【問い合わせ】消防本部総務課(☎22-6122)
※例年同時開催する消防フェスティバルは、11月に開催します

■宮沢賢治記念館特別展開催記念行事「童話 よだかの星」朗読会

IBC岩手放送アナウンサーの神山浩樹さんと甲斐谷望さんによる朗読会です。
【日時】11月2日(日)、午後2時
【参加料】350円(入館料)
※定員はありませんが、状況により入館を制限する場合があります
【会場・問い合わせ】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■特選ぎんどろ寄席

【日時】12月21日(日)、午後2時
【出演】林家正蔵、三遊亭歌奴、古今亭雛菊、宮田陽・昇
【チケット】全席指定 一般3,000円、小中高生1,500円
【プレイガイド】▶文化会館▶なはんプラザ▶正時堂▶伊藤精▶砂田屋石鳥谷店▶佐々長醸造▶チケットぴあ
【発売日時】10月18日(土)、午前10時
【会場・問い合わせ】文化会館(☎24-6511)

■花巻中学校吹奏楽部 第45回記念定期演奏会

【日時】11月1日(土)、午後2時
【会場】文化会館
【入場料】無料
【問い合わせ】花巻中学校 菅原(☎23-2151)

■本庁(本館・新館) 〒025-8601
■大迫総合支所 〒028-3203
■石鳥谷総合支所 〒028-3163
■東和総合支所 〒028-0192

花城町9-30 ☎24-2111 ☎24-0259
大迫町大迫2-51-4 ☎48-2111 ☎48-2943
石鳥谷町八幡4-161 ☎45-2111 ☎45-3733
東和町土沢8-60 ☎42-2111 ☎42-3605

■ぎんがのもりノルディックウオーキング教室

ノルディックウオーキングの基本を学びます。
【日時】10月25日(土)、午前10時～正午
【定員】20人程度(先着順)
【参加料】500円(小学生以下無料)
※当日申し込みも可能です
【会場・問い合わせ・申し込み】花巻広域公園(☎27-3586)

■国立病院機構花巻病院 文化祭

「花巻病院でつながる地域の輪」をテーマに文化祭を開催します。
【日時】10月25日(土)、午前10時～午後2時
【会場・問い合わせ】国立病院機構花巻病院(☎24-0511)

📢 募集

■新たに募集を開始した市営住宅

団地名	戸数	間取り	入居対象
天下田	1戸	3DK	一般・単身
石鳥谷駅西	2戸	3LDK	一般

【締め切り日】10月24日(金)
【入居の決定】抽選により決定
※上記のほか市営住宅11戸、定住促進住宅(新堀)2戸を随時募集しています
【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■花巻市博物館ワークショップ 成島和紙ランスシェードづくり

【期日】11月23日(日・祝)
【時間】午後1時30分～3時
【講師】成島毘沙門夢灯りプロジェクト代表の赤津有美さん
【定員】20人(先着順)
【参加料】1,000円(材料代)〔LEDランプ希望の人は別途150円〕
【申し込み方法】オンライン、電話
【申込開始日】10月23日(木)
【会場・問い合わせ】花巻市博物館(☎32-1030)

■「賢治の世界」ワークショップ ～秋の胡四王山散策～

【期日】10月25日(土)
【時間】午前9時30分～正午
【集合場所】宮沢賢治イーハトーブ館
【定員】20人(先着順)
※小学生以下は保護者同伴
【参加料】無料
【申込開始日時】10月19日(日)、午前9時
【申し込み方法】オンライン、電話
【問い合わせ・申し込み】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■花巻市総合文化財センター バックヤードツアー

市内で発掘された縄文土器などの整理作業体験や普段見ることができない収蔵庫を見学します。
【期日】11月22日(土)
【時間】午前10時～正午
【定員】20人(先着順)
※小学校低学年以下は保護者同伴
【申込期間】10月20日(月)～11月19日(水)
【参加料】無料
【申し込み方法】オンライン、電話
【会場・問い合わせ・申し込み】花巻市総合文化財センター(☎29-4567)

■移住者交流会を一緒に作る キックオフMTG(ミーティング)

市の移住コーディネーターと共に移住者交流会を企画しませんか。
【対象】本市へ移住・転勤した人、本市への移住を考えている人、移住者と交流したい人
【期日】12月10日(水)
【時間】午後6時30分～8時30分
【会場】まなび学園
【定員】20人(先着順)
【参加料】無料
【申込期間】10月15日(水)～11月30日(日)
【申し込み方法】オンライン
【問い合わせ・申し込み】●定住推進課(☎41-3516)

Famers of Hanamaki.

花巻ファーマー

食べることは生きること 農業って人助け

数ある農作物の中で、どうしてブドウを選んだのですか、という問いに「ブドウが好きだからです!」とシンブルイズベストな回答をしてくれたのは、明るい声と爽やかな笑顔が印象的な佐々木麻衣さんです。市内のブドウ園などで栽培技術を学び、令和5年度にブドウ農家として就農。本年度からは本格的にシャインマスカットの栽培や販売を始めました。



師匠直伝の方法で栽培したシャインマスカット

市内出身で、小さい頃から人を助けられるような仕事をしたいと考えていた佐々木さん。「食」は人間が生きていく上で、必ず必要なもの。農業は広い意味で人を助けられる仕事だ、と以前務めていた会社を退社し農家を志しました。「好きなことを仕事にできるって最高です。農業を始めてからこれまで大変だと思っただことは一度もないんです。毎日が楽しいです」と充実した表情を浮かべます。



佐々木 麻衣 さん
(矢沢 36歳)

広げよう 活動の輪

市民活動団体紹介

自分の心と向き合う時間を作る リフレッシュ・セラピーの会

【問い合わせ】
リフレッシュ・セラピーの会
事務局 菊池
(☎080-8853-7156)

昨年2月に設立された「リフレッシュ・セラピーの会」では、写真や絵などを切り抜き、画用紙などに貼って作品を作るコラーージュ制作や、過去や未来ではなく「今」を意識するマインドフルネス思考法などを通じて、ストレスを抱える人の心を軽くする手助けをしています。



▼タイルを使ったコースター制作

▲藤川会長(写真右から2人目)と会員の皆さん

*同会では会員を募集中です。興味のある人は右記までご連絡ください